

天空率空間 修正項目

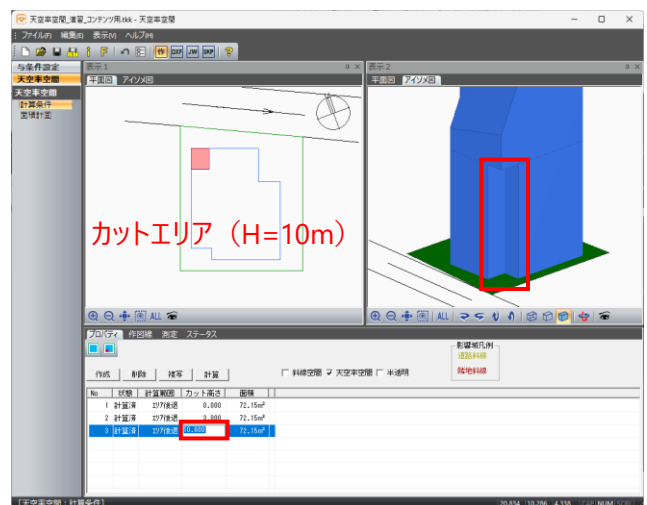
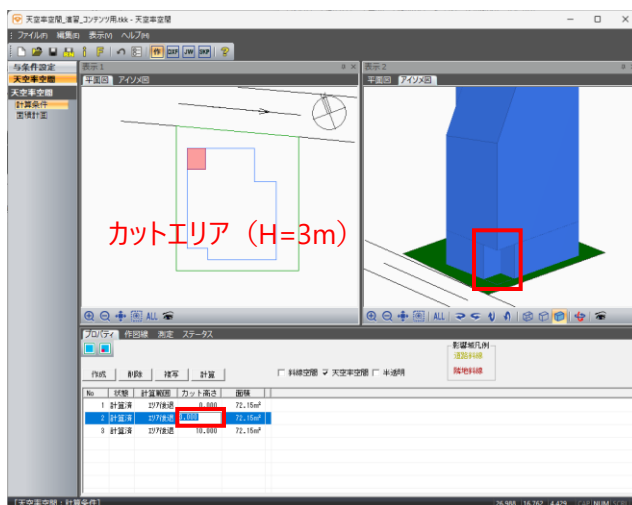
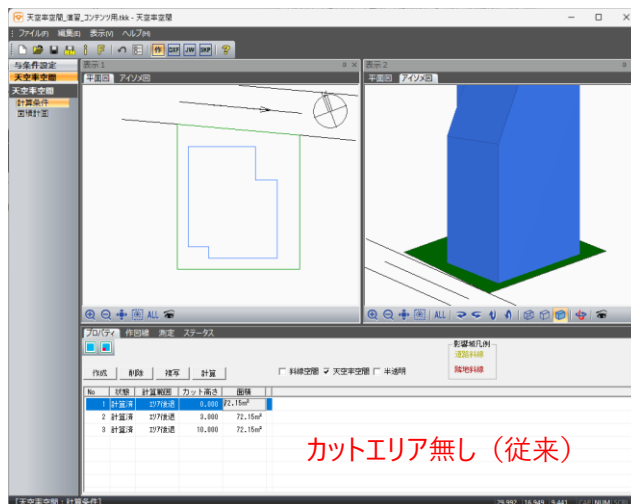
天空率空間 Ver1.01.014 修正項目

天空率空間 Ver1.01.014における修正項目は以下の通りです。

[1] 下面カット機能

- 従来の配置エリアとは別に下面部分のカット（考慮）による天空率空間の計算が可能となりました。
- 従来の配置エリアを基本エリアとし、それとは別に“カットエリア”としてエリア編集が可能となります。
- カットエリアは、平面形状+高さ設定の組み合わせとなります。
- カットエリアは1Caseに対して複数登録できますが、高さは1Caseに対して1つのみとなります。

No	状態	計算範囲	カット高さ	面積
1	計算済	エリア後退	0.000	72.15m ²
2	計算済	エリア後退	3.000	72.15m ²
3	計算済	エリア後退	10.000	72.15m ²

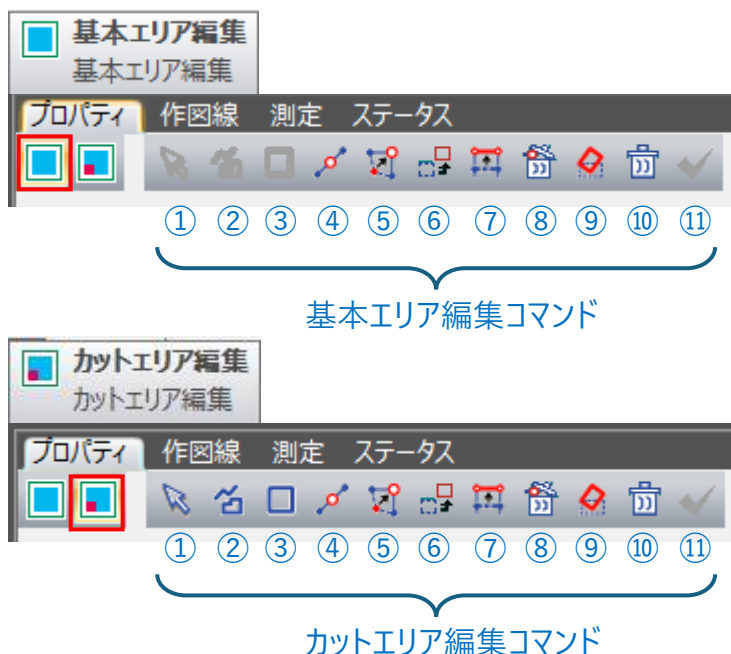


[2] エリア編集機能強化

- 下面カット機能追加に伴いエリア編集機能を強化しました。
- 従来の配置エリアを“基本エリア”とし、それとは別に“カットエリア”としてエリア編集が可能となります。
- エリア編集機能としてADS-winに搭載されているブロック編集機能が搭載
- カットエリアは1Caseに対して複数登録できますが、高さは1Caseに対して1つのみとなります。

- ①ブロック選択
- ②作成（新規）
- ③矩形作成（新規）
- ④点挿入
- ⑤点移動
- ⑥図形移動
- ⑦辺移動
- ⑧点削除
- ⑨回転
- ⑩ブロック削除
- ⑪図形チェック

- ※基本エリアは1エリアに対しての作成・編集のみ
- ※カットエリアは複数設定可能
- ※基本エリア及びカットエリア共、編集コマンドは共通



[3] Case複写機能搭載

- 作成Caseの複写機能を搭載
→ベースとなるCaseを設定後、複写して部分的に変更等の作業がし易くなりました。

作成			
削除			
複写			
計算			
No	状態	計算範囲	カット高さ
1	計算済	エリア後退	0.000
2	計算済	エリア後退	3.000
3	計算済	エリア後退	10.000

[4] 天空率空間計算処理の見直し

- 天空率空間の計算処理を見直しました。

[5] 有償版

- 10月リリース版より有償版としてのリリースとなりました。
- 新規の方は、14日間は体験期間としてご利用いただけます。
- ※2月版をインストールされている方は、体験期間はありません。

[6] ADS-winとの連携

- ADS-win/LA最新版（Ver10.01）で、天空率空間（.tkk）のデータが読込可能となりました。
- 天空率空間ボリュームは、断面計画の階層単位の建物ブロックとして変換されます。